入庁７年目　女性２５歳

【技術職】水道課

現在の仕事内容・やりがい

　水道課工務係では、安全安心な水道水を安定して供給するために配水管の工事の設計・監督や漏水対応、上水施設の維持管理などの業務を行っています。

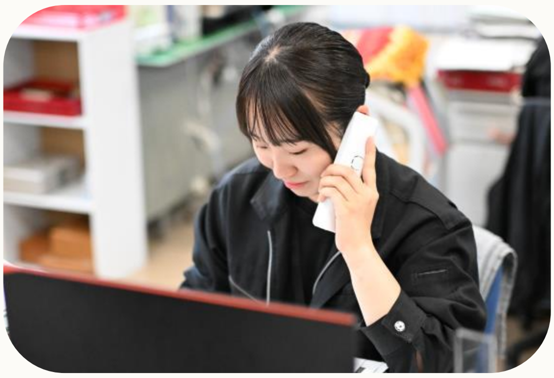
　地域のライフラインを支える重要な仕事であり、市民の暮らしを守っていることを実感できる点に大きなやりがいを感じます。

職場の雰囲気

　困ったことがあれば気軽に相談できる雰囲気があり、先輩職員も丁寧に指導してくれるため、安心して仕事に取り組むことができます。

　漏水などの緊急時には、職員が連携して迅速な対応が必要です。

　生活への影響を最小限に抑え、安定した給水を守るためには、一人ではなくチーム全体で協力することが必要不可欠であり、チームワークの大切さを実感できる職場です。



入庁前後のギャップ

入庁前は、学校で学んだ知識が仕事をする上で大切だと思っていましたが、工事の流れ等は、実際に現場を見て経験を重ねることで理解が深まりました。

また、現場ごとに臨機応変な対応が求められるため、知識を土台にしながら、経験を積み重ねることが技術者として成長するために大切だと感じています。

ある１日のスケジュール

06：30	起床・準備
08：30	出勤（メールのチェック）
09：00	朝礼
19：30	現場立会・協議
12：15	昼休み
13：00	業者との協議
15：00	事務（工事関係）
17：30	退庁
18：00	バレーボールの練習
20：30	帰宅　夕食、入浴、家事
22：30	自由な時間（動画鑑賞など）
23：30	就寝

退勤後や休日の過ごし方

毎週、由布市のバレーボールの練習に参加して仲間と体を動かし、リフレッシュしています。

また、旅行やカフェ巡りも好きで、休日を利用してさまざまな場所を訪れています。新しい景色やお店に出会うことで気分転換になるだけでなく、日々の仕事への活力にもつながっています。

受験生へメッセージ

建物や道路、水道など、暮らしを支える社会基盤は、普段は当たり前のように利用されています。その「当たり前」を守ることが私たち技術職の役割だと思います。

自分が携わった工事や維持管理が、市民の安心・安全な暮らしを支えていることを実感できることがこの仕事ならではの大きな魅力です。お互いに刺激し合いながら、一緒に成長していけたらいいなと思っています！